

## 【室内活動】

活動名						室内レクリエーション（GGG用具を使用）											
概要			○グループ単位で、協力しながら、与えられた課題解決型ゲームに取り組む。（※団体で自主的に行う活動）														
ねらい			○ゲームを通してコミュニケーション能力を育てる。 ○ゲームを達成することで、仲間がいることの大切さや楽しさに気づく。														
関連教科等			学活・道徳・総合														
指導形態			①自主活動で実施、②職員は活動の説明のみ行う														
時期		通年		時間帯		日中		対象		中学年～							
場所		第1・2研修室、第5研修室、体育館、屋外集会所		人数		～40人程度 (6～10人/1班)		所要時間		1～2時間							
準備物						施設で準備できるもの						団体・個人で準備するもの					
ゲームに必要な道具												活動に適した服装,体育館シューズ（体育館で行う場合）					
進め方・展開例																	
内容						留意点											
活動前			○打ち合わせを行う。 ・ねらいの確認 ・物品の受け渡し（準備物参照）			※雨天時のみの場合も実施可能											
活動の説明			○人間関係づくりゲームをすることを伝える。 （時と場合に応じて臨機応変に、「活動の目的」や「活動中に意識していくこと」などを伝える）			○活動前に簡単なアイスブレイクゲームを行うとスムーズに活動に入れる。											
○ゲームのすすめ方は以下の流れで行う。 ・ルール説明⇒ゲーム開始 ⇒次のゲームの繰り返し																	
展 開		活動名		概 要													
		浅利富士をつくろう		グループで協力しながら、特製マジックハンドを使って木片を積んでいく。													
		ラインナップ		板の上にグループの全員が乗り、指示に従って落ちないように並び替えをする。													
		協力の一本橋		4～7mの丸太の上を手をつないで渡りきる。													
		バンブーライン		竹製の短い筒を一人一人が持ってつなげ、目的地まで球を運ぶ。													
		フープリレー		グループ全員で輪になって手をつなぎ、フラフープを1周させる。													
		キャッチボール		ウニボールでキャッチボールをする。キャッチした場所の得点を足し、チームで高得点を目指す。													
		バケツツボール		班のみんなでシートの端を持ち、シートをあおりながらボールをバケツの中に入れる。													
		キャッチング・ザ・スティック		リズムに合わせて2本のスティックを打ちつけ、右へ移動していく。													
		ポンポンキャッチ		チームで輪になり、ふわふわボールをパスし、ホームに戻る。上達したら個数をふやす。													
※仲間づくりゲームとして、用具の貸し出しができます。																	
まとめ			○感想や学んだことなどを皆で共有する。 ○振り返りを通して感じたことを、整理して学びとして定着させる。 ○活動で得た学びは、日常生活でも生かしていくよう促す。														
評価			○ゲーム中や振り返りの時に、自分の意見を発言したり、他者の意見を聞くことができたか。 ○グループの中で、積極的に活動に参加し、達成の喜びを共有できたか。														
発展			OGGGでの学びを次の活動や日常生活でも生かしていくよう、団体指導者から随時伝えていくこともできる。														